

錦江台校区

福祉だより

各町内会班数配布
錦江台校区福祉だより
錦江台校区社会福祉協議会
会長 森山 秀久
電話 262-0766
2021年1月10日 現在

◎この校区社協だよりは、赤い羽根共同募金会の助成を受けて発行しています。

新型コロナウイルスの感染防止について

錦江台校区社協 会長 森山秀久
新型コロナウイルスの感染が全国的に広がりつつあり歯止めがかからない状態になっており、東京含む4都県で緊急事態宣言が発出され、なお複数の県で緊急事態宣言要請の動きが活発になっている中、外国からは英國 南アフリカ種とは別に感染力の強い変異種コロナが入ってくる現実もあり厳しい環境が続きそうです。一方鹿児島では身近なところでクラスターや感染が発生し感染者が1245人に達し大幅に拡大しつつあり「明日は我が身」うがい 手洗い マスク 換気 不要不急な外出を自粛し感染しないさせないに徹底して取り組みましょう。

コロナ禍での子育てサロン

運動会やクリスマス会、おひな様づくりなど子供が喜ぶイベントが数多くありコロナ感染拡大防止のため参加者を縮小して実施しています。受付では県と市のガイドラインに基づき検温 手洗い 住所 氏名 電話番号 マスク着用を点検しさらに会場は民生委員が除菌ウエットティッシュで綺麗に拭き取りコロナ対策を十分に施して実施しています。



コロナや
インフル
に
負けない



コロナ禍での高齢者訪問・見守り

鹿児島市社協と錦江台校区社協では、自宅で「寝たきり」の高齢者や「老老夫婦」を対象に毎年敬老の日前後と年末に安否確認と激励の見舞品をお届けして大変喜ばれています。今年は46名にお届けしました。

なお、訪問時はガイドラインにより密接を避け玄関先で15分以内の対応を基本に体調 食事 歩行 顔色 掛かりつけ病院 災害時の避難方法などを確認し安心して生活が出来るよう見守りの強化をしています。



コロナ禍での門松づくり

毎年12月下旬に実施している門松づくりを、今年はコロナウイルス感染拡大防止のため、いつもより1/3程度に規模を縮小して実施しました。

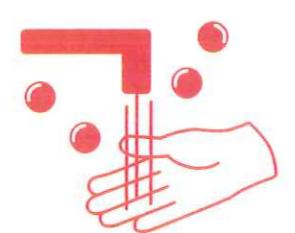
各町内会から子供2名 大人1名を目安に参加を呼びかけ25名が参加し関係者を含めると47名になりました。

開始する前に県と市が発出したガイドラインにより、玄関と洋間で使うテーブルは除菌ウエットティッシュで綺麗に拭き取り参加者は玄関で住所 氏名 電話番号 手洗い 検温 マスク着用をしっかり確認して実施しました。また部屋は開放し少し寒く感じたが短時間だったので我慢していただき、開始前の環境整備と体調管理を十分整えて実施しました。

参加された方々は門松とお菓子 飲み物をいただいて笑顔で帰りました。



みんな、いつも、どこでも、徹底しよう



手洗い



うがい



マスク

発熱などの症状があったら
かかりつけ医か、最寄りの保健所に相談しましょう